

## ◎教育施設校庭・園庭等表土改善事業の実施について

東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所事故においては、いまだ事故の収束には至っておらず、放射能問題が継続中であるため、町では放射能の影響を正確に把握するため、教育施設の環境放射能モニタリング調査を現在も継続して実施しています。

幸い、本町の空間放射線量は他市町村と比較しても決して高くはありませんが、教育施設の放射線量がさらに低減すれば、子どもたちにとってもより安全・安心な環境につながります。

そこで、町では児童生徒ならびに保護者の皆さん、地域住民の皆さんのさらなる安全・安心を確保するため、9月から10月にかけて町内すべての小中学校ならびに幼児教育施設の校庭・園庭などにおいて表土改善を実施しました。



飯豊小学校



小野中学校

校庭・園庭の中で比較的数値が高い草地や遊具の周囲なども根こそぎパワーショベルで表土をはぎ取ったほか、面積の広い学校においては中央部分の表土をブラシで表面をかいて吸い取るロードスウィーパーで除去しました。

除去した土についてはトンパックに封入した後に、ブルーシートで養生した埋設場所を敷地内に確保し、暫定的な措置として埋設しました。

中央部分の放射線量については、もともと低い数値であったことから、除去後の数値の下げ幅は少量でしたが、周辺部の草地などにおいては表土を除去した効果がはっきりと表れました。

表土改善後の空間放射線量の測定結果は下表のとおりですが、町では今後も引き続き教育施設における環境放射能モニタリング調査を行いながら、放射線量の動向を注視してまいります。

## ◎教育施設空間放射線量測定結果

測定機器：はかるくんメモリーⅡ

※小中学校で使用している測定機器は機種が異なるため、本機器と比較すると測定数値に若干の誤差があります。

教育施設名称	表土改善 作業 実施期間	空間放射線量測定値(μSv/h)【5地点(中央および四隅)の平均値】								
		地表面から10cmの高さ			地表面から50cmの高さ			地表面から1mの高さ		
		表土改善前	表土改善後	比較 (改善後-改善前)	表土改善前	表土改善後	比較 (改善後-改善前)	表土改善前	表土改善後	比較 (改善後-改善前)
飯豊小学校	9月17日(土) ~19日(月)	0.193	0.153	△0.040	0.200	0.166	△0.034	0.176	0.164	△0.012
浮金小学校		0.171	0.139	△0.032	0.185	0.151	△0.034	0.173	0.142	△0.031
小野新町小学校		0.171	0.146	△0.025	0.172	0.124	△0.048	0.125	0.096	△0.029
夏井第一小学校		0.162	0.131	△0.031	0.147	0.130	△0.017	0.114	0.099	△0.015
浮金中学校		0.212	0.128	△0.084	0.195	0.113	△0.082	0.181	0.105	△0.076
小野中学校	10月12日(木) ~13日(金)	0.128	0.093	△0.035	0.101	0.090	△0.012	0.111	0.106	△0.005
小野わかば幼稚園	9月27日(木) ~29日(土)	0.147	0.114	△0.033	0.129	0.112	△0.017	0.102	0.093	△0.009
中央さくら保育園		0.172	0.115	△0.057	0.147	0.105	△0.042	0.109	0.083	△0.026
夏井おおすぎ保育園		0.157	0.120	△0.037	0.125	0.119	△0.006	0.129	0.088	△0.041
飯豊ひまわり保育園		0.234	0.139	△0.095	0.210	0.132	△0.078	0.184	0.111	△0.073
浮金つつじ児童園		0.284	0.160	△0.124	0.211	0.142	△0.069	0.151	0.113	△0.038

町教育課 ☎72-6780